



太陽光発電システム停電時操作ガイド

シャープ製 太陽光発電 電力モニター (JH-RW L1)

停電が発生した場合、自立運転に切り替えることで非常用コンセントが使えます。(自動切替ではありません)

パワーコンディショナーを操作して、連系運転(通常運転)から自立運転(停電運転)に切り替えてください。

リモコン各部名称

売買取電状態表示ランプ	電力状態表示ランプ
緑色点灯	連系運転中
緑色点滅	連系手動停止中/準備中
赤色点灯	自立運転中
赤色点滅	自立手動停止中/準備中/点検中
消灯	自動停止中



「連系運転」⇔「自立運転」の切り替えは、必ず、日中太陽光発電が発電中に操作してください。夜間や雨天など、太陽光発電が発電していない(簡易モニターが消灯して、何も表示されていない)ときは、操作できません。

複数のパワーコンディショナーをお使いの場合

- ・2台以上設置の場合はパワーコンディショナーごとに下記の操作を実施してください。
- ・②、④、⑥の操作の前に「↓」で表示されたボタンで、操作したいパワーコンディショナーを選択してから次の操作へ進んでください。(操作可能なパワーコンディショナーの名前は黒字で表示されます。)

停電が発生した場合

停電時に、自立運転をご使用にならない(連系運転のまま)場合は、停電復旧後、連系運転が自動的に再開されます。以下の操作はすべて不要です。

- ① 右側面の「運転・停止」を押す
- ② 「停止」を押して運転を停止してください
- ③ 右側面の「連系・自立」を押す
- ④ 「自立」を押してください
- ⑤ 再度側面の「運転・停止」を押す
- ⑥ 「運転」を押して運転を開始します

非常用コンセントでの機器の使用を開始

非常用コンセントに電気製品のプラグを差し込み、電気製品のスイッチを入れます。

非常用コンセントを確認

茶色のコンセントが目印です。

蓄電池で採用の場合は、蓄電池用の非常時兼用コンセントが設置されます

●詳しくは、「蓄電システムe-Pocket 設定・操作ガイド」をご覧ください。

翌日も停電が続いている場合 → 停電が発生した場合と同じ操作をして、自立運転を再開してください。

自立運転中(太陽光発電が発電中)に停電が復旧した場合 → 必ず連系運転に戻してください。

夜間に停電が復旧した場合 → 翌朝、必ず連系運転に戻してください。

- ・非常用コンセントは、パワーコンディショナー1台につき、1口設置されます。
- ・非常用コンセントでは、AC100V 1500W(消費電力合計)までの電気機器がご使用になれます。
- ・日照条件によっては、非常用コンセントが1500Wまで、ご使用になれない場合があります。
- ・ドライヤーや掃除機など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き、パワーコンディショナーが停止する事があります。
- ・非常用コンセントでご使用の電気機器を減らしてください。
- ・負荷電力が下がっている場合は、自動的に自立運転を再開します。

- ① 右側面の「運転・停止」を押す
- ② 「停止」を押して運転を停止してください
- ③ 右側面の「連系・自立」を押す
- ④ 「連系」を押してください
- ⑤ 再度側面の「運転・停止」を押す
- ⑥ 「運転」を押して運転を開始します

通常使用